

エイコーHD株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>エイコーHD株式会社（エイコーグループ）は、‘ハタラク、ワクワク’を理念に、機械工具や高機能アパレル、空間等を通して様々な人々の「働く」ことの応援をし、業界または社会への貢献を目指し日々仕事に取り組んでいます。社会の一員として、環境負荷軽減に向けた取り組みや、また地元地域に貢献すべく、地産地消や地域社会へ向けた活動を実施しています。重点的な取り組みとして、多様性を重視し多様な人材の活躍を推進する活動を積極的に行うことで従業員の働きがい・満足度を高め、同時に社会全体誰もが幸せに暮らせる社会を目指しています。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4. 5. 8. 9. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・360° フィードバックを用いた人事評価制度による公平な評価 ・管理職の女性比率50%を維持 	360° フィードバック実施 2回/年
	社会 3. 4. 11. 12. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・中部地区での製造を優先 ・シェアオフィスの建物を国産の木材のみで建築 ・ひとり親支援基金へ毎月、愛知医療基金へ定期的に寄付 	自社取扱い商品のうち中部地区または日本製の割合 70%（2022年）→90%（2030年）
環境 6. 7. 11. 12	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアオフィス事業内で運営するカフェで、タンブラーを定額制にて提供し、使い捨てプラスチックの削減等へ貢献 ・自社開発の空調服の提供による省エネ・CO2削減への貢献 	カフェ利用客のMyタンブラー普及率70%（2030年）	